

## 地域計画（案）

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	( 2回目 )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	霧島市 46218
地域名 (地域内農業集落名)	牧園B地区 (万膳)

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	243.18 h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	243.18 h a
② 田の面積	71.91 h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	109.41 h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	h a
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	h a
(備考)	

注1：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。

3：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5：(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

## (2) 地域農業の現状及び課題

茶・畜産などの経営体が存在し、経営規模の大きいものや法人格を有する経営体もあるが、経営規模の縮小を検討しているため、農地中間管理機構を活用し、担い手に農地を集約していく必要がある。

畜産農家は飼料作物やWCSを自作し、飼料の安価入手や収入の安定化に取り組んでいる。

今後は、地域農業を守り、小規模農業者の支援と農地保全を図っていくため、担い手の後継者問題や新規就農者の育成・支援が重要になる。

鳥獣被害が多く農作物の収穫量が減少傾向にある。そのため、早急な鳥獣被害対策が必要である。

## (3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

万膳川水系に属する平坦部の水田については基盤整備完了地区であるため、今後は担い手を中心として農地の集積及び保全管理を目指す。万膳鏑河から内之野にかけて広がる畑台地は茶団地として既存園を中心に集団化と良質茶の生産拡大を推進する。また、山岳斜面に展開しているため整備は殆ど実施されていないが、農地の有効活用や農地保全に努めていく。

主として茶生産においては、有機肥料の投入と無農薬による栽培を行っており、その栽培面積の拡大を目指す。畜産農家においては、安定した飼料の確保と収入増加のため、飼料作物の栽培面積の増加を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
集落内耕作者、集落外耕作者と土地持ち非農家がお互いに協力し、地域農業が守りつつ、さらなる集約化を目指すよう努める。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	64 %	将来の目標とする集積率	70 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
担い手が経営する農地の集約化を目指し、作物の団地数・団地面積の向上を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組	
担い手を中心として地域内だけでなく地域外からの受け手も幅広く確保し、農地中間管理機構を通じた農地の集積・集約を行う。	
(2) 農地中間管理機構の活用方法	
担い手を中心として地域内だけでなく地域外から農地の受け手を幅広く確保し、農地中間管理機構を通じた農地の集積・集約を行う。	
(3) 基盤整備事業への取組	
農地の集約・集積を進めるため、ほ場整備を検討する。（成政堰は用排水施設の整備を希望しているが、集積が進まず整備されていない。そのため、農地中間管理を活用した集約・集積を進める。）	
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組	
県、JAをはじめとした関係機関・団体と連携し、相談から定着まで支援を行う。	
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
現在のところ活用予定は無い。	

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農	<input checked="" type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ・鳥獣被害防止のため、防護柵の設置を進める。また、捕獲隊との協力体制を強化し、捕獲による被害の防止・軽減を図る。
- ・お茶栽培においては、減農薬・有機農業に継続して取り組み、環境に配慮した農業を目指しながら、霧島茶ブランドの高付加価値化を図る。国内販売だけでなく国外への輸出にも力をいれ、販路拡大に取り組む。
- ・畜産農家においては、飼料作物を自作し、農地の保全管理を行い荒廃農地の増加を防ぐ。
- ・耕作困難な農地については、中山間地域等直接支払制度を活用し、集落全体で農地の保全管理に取り組む。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
別のおり			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
	計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha	

注1：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4：作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

#### 5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

#### 6 目標地図（別添のとおり）

7 基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・%）	
-------------	--	---------------	--

注1：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

#### （留意事項）

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農 A-002	茶	1.73 ha	ha	茶	1.73 ha	ha	A-002	
2	認農 A-005	酪農	4.49 ha	ha	酪農	4.49 ha	ha	A-005	
3	認農 A-013	茶	0.13 ha	ha	茶	0.13 ha	ha	A-013	
4	認農 A-084	酪農	65.68 ha	ha	酪農	65.68 ha	ha	A-084	
5	認農 A-126	肉用牛	4.09 ha	ha	肉用牛	4.09 ha	ha	A-126	
6	認農 A-137	水稲	1.8 ha	ha	水稲	1.8 ha	ha	A-137	
7	認農 A-140	茶	2.12 ha	ha	茶	2.12 ha	ha	A-140	
8	認農 A-142	茶+椎茸	2.09 ha	ha	茶+椎茸	2.09 ha	ha	A-142	
9	認農 A-143	茶+椎茸	0.16 ha	ha	茶+椎茸	0.16 ha	ha	A-143	
10	認農 A-144	茶+水稲	4.37 ha	ha	茶+水稲	4.37 ha	ha	A-144	
11	認農 A-145	茶+椎茸	3.46 ha	ha	茶+椎茸	3.46 ha	ha	A-145	
12	認農 A-146	茶+椎茸	1.67 ha	ha	茶+椎茸	1.67 ha	ha	A-146	
13	認農 A-147	茶+水稲	1.9 ha	ha	茶+水稲	1.9 ha	ha	A-147	
14	認農 A-148	肉用牛	1.14 ha	ha	肉用牛	1.91 ha	ha	A-148	
15	認農 A-149	肉用牛+ソバ	3.51 ha	ha	肉用牛+ソバ	3.51 ha	ha	A-149	
16	認農 A-150	肉用牛+水稲	0.84 ha	ha	肉用牛+水稲	0.84 ha	ha	A-150	
17	認農 A-156	茶	1.85 ha	ha	茶	1.85 ha	ha	A-156	
18	認農 A-158	茶	0.55 ha	ha	茶	0.55 ha	ha	A-158	
19	認農 A-159	稲作	4.87 ha	ha	稲作	5.52 ha	ha	A-159	
20	認農 A-238	施設野菜+露地野菜	0.84 ha	ha	施設野菜+露地野菜	0.84 ha	ha	A-238	
21	認農 A-240	茶	1.77 ha	ha	茶	2.93 ha	ha	A-240	
22	認農 A-245	露地野菜+施設野菜	3.26 ha	ha	露地野菜+施設野菜	3.26 ha	ha	A-245	
23	認農 A-251	茶	17.46 ha	ha	茶	21.12 ha	ha	A-251	
24	認農 A-255	肉用牛+水稲+甘藷	15.6 ha	ha	肉用牛+水稲+甘藷	15.28 ha	ha	A-255	
25	認農 A-256	茶	4.31 ha	ha	茶	4.31 ha	ha	A-256	
26	認農 A-264	施設野菜	0.55 ha	ha	施設野菜	0.55 ha	ha	A-264	
27	認農 A-267	養豚	1.41 ha	ha	養豚	1.41 ha	ha	A-267	
28	認農 A-271	茶	0.77 ha	ha	茶	0.77 ha	ha	A-271	
29	認農 A-279	露地野菜+施設果樹	0.7 ha	ha	露地野菜+施設果樹	0.25 ha	ha	A-279	
30	認就 B-013		3.52 ha	ha		3.52 ha	ha	B-013	
31	利用者 G-108		0.33 ha	ha		0.23 ha	ha	G-108	
32	利用者 G-109		0.52 ha	ha		0.26 ha	ha	G-109	
33			ha	ha		ha	ha		
34			ha	ha		ha	ha		
35			ha	ha		ha	ha		
36			ha	ha		ha	ha		
37			ha	ha		ha	ha		
38			ha	ha		ha	ha		
39			ha	ha		ha	ha		
40	計 32経営体		157.5 ha	ha		162.6 ha	ha		



